

田村市指定史跡

あべもんじゅぼさつどうさんどう すぎなみき
安倍文殊菩薩堂参道の杉並木



田村市船引町文殊字上地内に所在する安倍文殊菩薩堂参道の両側約300
㍎の長さにはわたって、126本の杉並木が御堂まで続いています。

樹齢が一番古いもので約450年、高さは平均で35㍎、胸高周囲は最小で
1.2㍎、最大で5㍎ほどです。

その昔、熱心な信徒達によって植えられたと伝えられ、毎年4月29日には
この参道で、江戸時代から続く伝統行事「稚児行列」が行われます。